ホメオパシー医学協会

第14回JPHMAコングレス

感喜、感動、感謝

主な参加者の感想

今回の大会に参加した人々の感想を紙面の都合で数人の方に限って紹介する。

●由井大会長の講演、圧巻でした。発達障害のお子さんの3年後など、見せて頂き、あきらめないで、ホメオパシーに光があることを教えて頂きました。3カ月でテストを打ち切るモンサントの実験とは対照的ですね。子宮頸癌ワクチン、脳神経、関節、腸など、人によって弱いところに作用してしまうのですね。そして、この子宮頸癌ワクチンの害に苦しむ方々にも、JPHMAがサポートしていること、広く知られるといいなと思います。たった1回の処方で、自己治癒力を触発できると、本当に希望がみえてくるのですね。日本一の、そして世界一の和太鼓。ありがとうございました。生で感じることができ、感謝です。

●松尾ホメオパスの発表が多くの経験からくる自信と目の前の患者さんを治す使命が感じられたし、具体的でよかったです。もっと聞きたかった。ZENメソッドやMMをもっと勉強して一人でも多くの人を元気にしたいと思いました。

●12／7会場に集まっていらっしゃる皆様の意識の高さに驚きました。このような方達がホメオパシーを通して日本の医学を変えてくれると思いました。由井先生の講演に涙しました。心の温かい大きな志を持っていらっしゃる方だと思いました。

●キューバもインドも政府の後だてがあってよいなと思いました。日本もいずれそうなるはず！どの発表もとてもよかったです。

●初めての参加です。学生でも卒業生でもないので、今ひとつ入り込めなかった感はありましたが、内容はとてもすばらしいです。仕事で、障害のある子どもたちをたくさん見ているので、特に寅子先生のお話しは、興味深く、又、希望が持てる内容でした。一人でも多くの子どもたちが良くなる事を願っています。

●酒向先生の、子宮頸がんワクチンを打つ人が0になったと言うお話しにびっくりしました。政府がマスコミがこう言っているからという基準で物事を判断する時代ではないと言うことを人々に伝えていけたらと思います。

●舞台の上の大太鼓の存在は、とらこ先生そのものに思えました。どれだけ堂々としているのかと、凄いなぁと思いました。インドの国は、素直な国。日本は素直だと思うが、お金に目のくらむ人も多い国かもしれません。ホメオパシーがどれほど人々のために全ての面でリスクをクリアするとしても、抵抗勢力が強いのだからこれほど伸び悩むのかもしれません。でも負けない。とらこ先生は、やっぱり大太鼓の存在だ。

●内海Dr.の話がすごすぎて絶句してしまいました。耳を疑いつづけた1時間でした。大切な日本の事、もっと知らなくてはいけないですね。藤岡先生の話はとても心に残りました。まっすぐで、ひたむきな日本人像が見えてきました。伝えていきたいと思います。由井先生の相談会、昨日も今日も涙が出ました。由井先生の日本人や日本を想う心に、心が揺さぶられ、腹の底からふつふつと何かがわき上がってくるような感じがしています。先生のファッションも、とてもいけています。2日間ありがとうございました。

●ホメオパシーに出会ってから1年足らずですが、コングレスの場に自分がいることが不思議でもあり、全てに感謝します。各界からのプレゼンテーションを聴いて、ホメオパシーを後押ししてくださっていること、大変頼もしく思いました。インド、キューバの要人が2日間コングレスにご参加され、2日間ともプレゼンテーションしてくださる意義、JPHMAの広がり、今後が楽しみです。昨夜、懇親パーティーにて4年制統合医療コースの願書を提出しました。頼もしい先輩方に出会えるチャンスに恵まれ、学べることに感謝しました。またベテランホメオパスが放つオーラに圧倒されました。（相談会では見せない姿）追求する方々に強さがある!!これから1年毎、自分がどんな姿に変化していくのか楽しみです。太鼓、雅楽の演奏、また明治神宮という場所に感謝します。私の経験ですが、インドからの研修生で数週間過ごしたことがありますが、とても親日家で、昭和天皇のお名前を知っていたり、（20代青年）思いやり、察する心があり、とても日本人と馴染む感じが有りました。言葉の面では不自由でしたが、言わずもがなで通じるという点で、ホメオパシー界でも良きパートナーシップが築けると信じています。

●キューバ、インドの国家政府と関係が深い方々からの発表、そして科学者の方々のお話、現在医師として活躍されている方々、と今年もバランスがよく絶妙なエネルギーをかもし出していて素晴らしいコングレスでした。科学も発明も医療も農業もビジネスも全ては、心・身・魂TOTALでとりくむことで、人間性というか「愛」がベースでとりくむことで、今後、今までの常識では考えられなかったような飛躍的な発展を遂げるだろうという予感を抱きました。予兆があちこちに垣間見えていたと思います。このような機会を毎年作って頂きどうもありがとうございます!!スタッフの方々、発表者の方々、ご来賓の方々、おつかれさまでした。ありがとうございました。

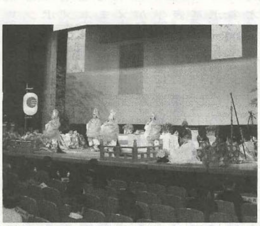
●昨日は食から病気になるということを学び、今日は周りから洗脳された自己卑下の日本人、インチャの叫びから病気になるという視点で学ぶことができました。愛、自分自身を愛することから、大いなるものに愛されているということを大切に生きておきたいです。

●とても気の良い会館でのコングレスはとても素晴らしかったです。内海先生の講演を伺って、いかに自分の頭で考えることの重要性を改めて感じ、今、本当に必要だと思いました。ケースもとてもすばらしいなあと感じました。毎年ホメオパシーで予防接種の毒からの発達障害の子供たちが良くなって行く姿を見られることは今後もホメオパシーを発展させるべく行動していこう！という気持ちが強くなります。寅子先生の講演はやはり素晴らしかったです。私も母に愛されなかった。でもしっかり自分を愛そう、そして全ての存在に愛を発信できる人になります。ありがとうございます。

●中学1年の子供を連れていきました。内海先生の〝裏社会の真実〟藤岡先生の〝歴史の真実〟この2つの講演は、この年齢の子供にとってはショッキングだったかもしれませんが、ぜひ聴いてもらいたい内容でした。我が家では「テレビ、新聞は真実を伝えていない。学校の教科書にも間違えたことが書かれているのもある。何かを学ぶ時には、本当かな？と考えてみる必要がある。」と話しています。成長期の子供にとって、何を信じて良いのか分からない世の中は、生きていくのも苦痛になるかも知れません。でも、無知にのほほんと成長していくよりも得るものは大きいと思います。少し先を歩く私たち大人から、早く気付いて子供たちに教えていけるようになりたいです。

●日本人に生まれてきてよかったと思いました。色々ありますが、最もエキサイティングな人生を過ごしていると感じました。13年前に関西で寅子先生の講演をお聞きして娘ももうすぐ13歳になり、予防接種も打たず、薬も飲まず、注射も打たず、レメディで乗り切ってきました。このことを改めて感謝いたします。カミサンも6日の正式参拝と講演に参加させていただきとても喜んでおりました。ありがとうございます。

●すごく泣いたカンファレンスでした。まだ私のインチャが癒えてないので、よく泣いてるんだろうと思うのですが…。でも以前は泣くのははずかしいと思ってたのですが、今日は泣きたいんだからいいだと思えてますので、少しはよくなってるんだなぁと思います。川田先生の話、内海先生の話、日本の本当の歴史についても本当に勉強になるもので、興味深いものでした。日本人のように素直な人種、相手をうたがわない人種、なのではないかなと思います。人がいいゆえにダマされてしまいます。どうか日本の身の潔白が早く証明されてほしいと思います。それにはまず嫌っている国へ、感情のやりかえしはしないようにすること。時間はかかると思いますが、あとは日本人が本当の歴史を知って日本を更に誇りに思うように子供たちに教育することが大切かと思います。私も更に頑張っていかないとなと思いました。



アトラクション『萬歳楽』京都いちひめ雅楽会

会話もはずむ

明治神宮会館で開催

自然型農業の実践
無農薬、無肥料でも、
50反切りもりしている
日本豊受自然農の
農業自立の現状

講演する由井会長

笑顔いっぱいの参加者

日本一に輝いた大太鼓の演技